

スポット

## 田万川エリア

### 龍の背中 の鱗だ

発信したい情報

龍鱗郷

理由

平成10年に指定を受けた山口県指定の天然記念物で、文化財名称は「田万川の柱状節理と水中自破碎溶岩」。指定にあたって小川中学校の生徒が「龍の背の鱗が広がっているようだ」ということで、愛称を『龍鱗郷』と名付け、以来その名前で親しまれています。  
約40万年前に伊良尾山が噴火して流れ出した溶岩は、須佐の「道永の滝」「豊が淵」「猿屋の滝」、そしてここ『龍鱗郷』、「上の原台地」へと約14kmにわたり様々な火山地形を作り出し、「龍が通った道」として見学コースになっています。

詳細情報

弥富公民館  
TEL 08387-8-2855 / 8-2044  
場所：萩市中小川田添  
弥富公民館から8.1km（車で10分）  
龍鱗郷（Googleマップ）

（情報は2024年3月17日現在のものです）